

なんで足で踏むん？ 分からへん。どういう意味？

これを理解するには、当時のイスラエルの農法を理解する必要があります。



これは、ブドウの収穫直後に行われる“ぶどう踏み”のイラストです。酒ぶね（岩をくり抜いた たらいと考えてください）に、ぶどうの実をじゃんじゃか放り込みます。

そしたら、ここでは4人の男たちが肩を組んで、両端の人は電車のつり革にぶら下がるような形で支えながら、裸足で踏んでいますね。踏まれると実がグチャグチャになって、液体が低い酒ぶねに流れて行きます。

踏んでいる足をよくご覧ください。履物を履いてませんね。裸足で踏むんです。

ぶどうの中には種があります。固い靴底で踏んでしまったら種が砕かれて、その中の大変苦い汁がぶどう汁の味をダメにしてしまうんですね。なので、敢えて裸足で踏む。これは一般的農法でした。

ぶどうの実が跡形もなくグチャグチャになる。足で踏まれる。これは神の裁きを表す表現です。これはどのタイミングで起こるのか。

艱難時代後半の3年半を大艱難時代と言います。

大艱難時代の最後にクライマックスの戦争がありますが、これをハルマゲドン戦争と言うんですね。ハルマゲドン戦争が起こる前に、全ユダヤ民族の2/3は既に殺されています。

残りの1/3のユダヤ人たちを全滅させるために、反キリストが世界中から軍隊を集めてイスラエルに集合させ、特に戦場はエルサレムになります。しかし、ユダヤ人全滅戦争は失敗するんです。この全軍を一瞬で壊滅させる方が現れる。それが地上再臨したイエス・キリストなんですね。

黙示録 14 章

17 それから、もう一人の御使いが天の神殿から出て来たが、彼もまた、鋭い鎌を持っていた。

鋭い鎌を持った御使いが出て来た。これを覚えていてください。

18 すると、火をつかさどる（戦争をコントロールする・管理する）権威を持つ別の御使いが祭壇から出て来て、鋭い鎌を持つ御使いに大声で呼びかけた。

「あなたの鋭い鎌を送って、地のぶどうの房を刈り集めよ。ぶどうはすでに熟している。」

19 御使いは地上に鎌を投げて、地のぶどうを刈り集め、神の憤りの大きな踏み場に投げ入れた。

一般的にはぶどうの収穫は喜ばしいことですが、この場合はそうではなく神の裁きです。なので、神の憤りの大きな踏み場に投げ入れた。この預言を旧約聖書でも預言しています。

ヨエル書 3 章

13 鎌を入れよ。刈り入れの機は熟した。来て、踏め。踏み場は満ちた。石がめはあふれている。彼らの悪がひどいから。

14 判決の谷には、群衆また群衆。主の日が判決の谷に近づくからだ。

「ここに書いてあることはハルマゲドン戦争のことだ。」それが**黙示録**を見れば分かるのです。

主の日（**艱難時代**）が判決の谷に近づくからだ。

彼らの悪がひどいから。艱難時代に踏まれるのは酷い悪を行った者たち。

つまり、これは喜ばしい収穫のことではなく、反キリストの軍隊となった人たちが、一人残らず裁かれることを預言しているのです。

どこで裁かれるのか。判決の谷。谷で裁きが起こるんですね。

12 諸国の民は立ち上がり、ヨシャファテの谷（判決の谷）に上って来い。

わたしがそこで、周辺のすべての国々をさばくために、座に着くからだ。

ヘブル語のヨシャファテには“神が裁いた”という意味があるんです。

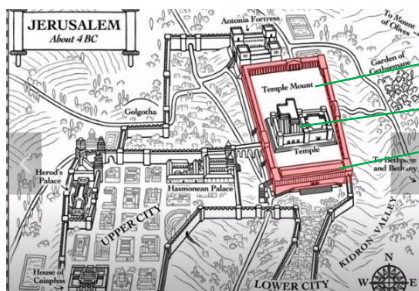
この知識を頭に入れて、もう一度**黙示録 14 章**

20 都（エルサレム）の外にあるその踏み場でぶどうが踏まれた。

エルサレムの外にある特定の場所が踏み場になる。

ところで、エルサレムはどんな地形・地図になっているのか。

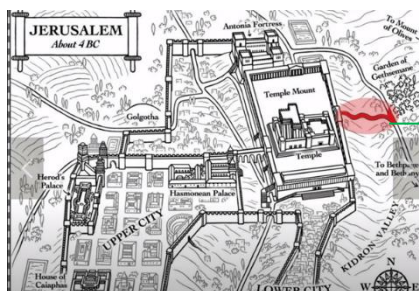
これは紀元前 4 世紀の古いエルサレムの地図です。



→ Temple Mount. 神殿の山。

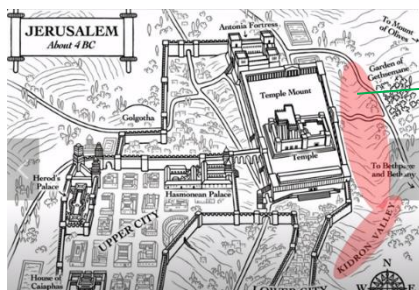
→ 四角に囲っている建物が Temple. ユダヤの神殿。

→ 神殿を囲む四角の囲い。これが城壁。



→ 城壁の東側に通路があります。

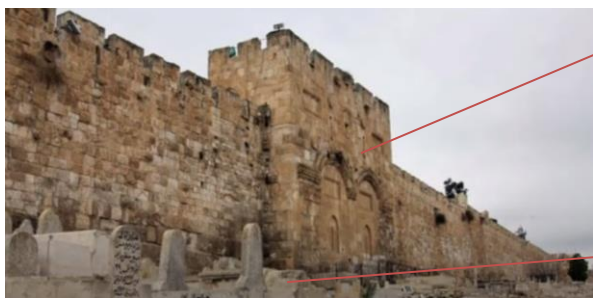
これは谷間に向かって下って行く道筋。



エルサレムの都の東外側は谷間になっています。

→ この谷がヨシャファテの谷。別名ケデロンの谷。

ヨシャファテの谷に世界中の軍隊の先頭部隊・一番乗りが集まって来るのですが、ここで裁きが行われると言われているんですね。



→ このヨシャファテの谷に面している門は黄金門 /Golden Gate。現在 閉ざされています。

この閉ざされた門のすぐ前に、お墓がびっしりひしめいています。

→ これはみな、イスラム教徒のお墓です。



先ほどの黄金門がずいぶん上に見えますよね。ヨシャファテの谷から撮ってるんです。



→ 黄金門

ヨシャファテの谷をもう一段下るとこうなります。これは広角レンズで撮ったもの。



これがヨシャファテの谷。

現在は遊歩道が出来ていて散歩できます。

このヨシャファテの谷 (神が裁いたという名前の谷) に大勢の軍隊が集まって来る。しかし、地上再臨のキリストが彼らを裁く。一瞬で壊滅させるのです。

20 都の外にあるその踏み場でぶどうが踏まれた。 踏むのは地上再臨のキリスト。

すると、血がその踏み場から流れ出て、馬のくつわの高さに届くほどになり、千六百スタディオンに広がった。

1 スタディオンは約 185 メートルなので、1600 スタディオンは約 300 キロ。

イスラエルには 2 つの大きな湖があります。北のガリラヤ湖と南の死海 (塩分 28%の塩の海)。

ガリラヤ湖と死海を結ぶ川がヨルダン川で、全長 300 キロです。

イスラエルの中核部のほぼすべてが血の海になる、と語っているんですね。

黙示録 14 章の 7 つの宣告はいずれにしても、偽の三位一体 (悪の三位一体) に対して、神が勝利することの宣告です。なので、どんなに反キリストが「私に付いて来たら全部上手くいく」と言っても、そのような言葉に騙されてはならない。

神の言葉は、彼らは偽者であり、そして、悪魔に従う者は悪魔と共に滅びることを警告しています。

すなわち、「新約聖書が語り続けて来た福音の主なるお方、イエス・キリストの中にこそ救いがある。この真理にぜひ目覚めて、キリストを救い主として信じてください」というメッセージなんですね。

皆さんの中でまだキリストを信じていない方は、黙示録の預言の確かさを通してなお探求していただき、「これは真理だ！」と思ったら、イエス・キリストを信じてください。心からお勧めします。

チャンネル登録もお願いします。ではまた お目にかかりましょう。皆さん、お元気でいてください。さよなら！

☆使用した聖書は「聖書 新改訳 2017」です。